

TOPIC 展覧会紹介

◆常設展 コレクション展 vol.45 【有料展】

ヘルダイヴ

郷土の画家シリーズ 垂直降下 3月25日(土)→7月2日(日)

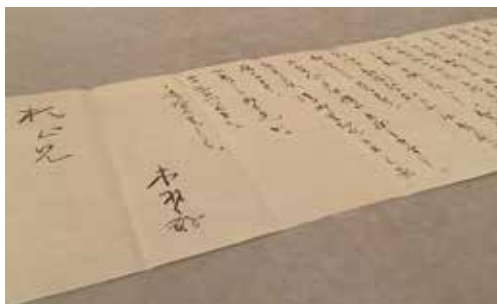
当館所蔵作品から郷土ゆかりの画家を紹介するシリーズとして、当館顕彰作家である洋画家の福島金一郎、赤堀佐兵、水野恭子、高山始らの作品とともに、高山始の先輩や同輩にあたる岡山光風会の画家らの油彩画を公開。また、この4月5日は、水野恭子が亡くなって10年目の節目にあたり、その作品を多数紹介。早春から夏までを水野の作品を通して味わっていただける内容となっています。タイトルの「垂直降下」は、来年3月に生誕120年を迎える赤堀佐兵の周年展に先駆け、展示した赤堀の「進発(馬)」(右作品)に因んでいます。



赤堀佐兵「進発(馬)」(1958(昭和33)年/キャンバスに油彩/112.7×162.0 cm)

◆常設展 小企画 42 【有料展】

文士たちの交友録 3月25日(土)→7月2日(日)



「木村毅書簡 杉山榮宛」1935(昭和10)年5月20日(部分)

勝央町ゆかりの文学者の「書簡」いわゆる手紙をテーマに展示いたします。当館が顕彰している作家たちが活躍した時代は、電子メールやSNSが普及した現代とは違い、交友のために用いられた一番のツールは手紙でした。

本展示では文学者 木村毅が友人の新聞編集人 杉山榮に宛てた書簡群を筆頭に、文学の顕彰作家全員の書簡を出陳し、彼らが遺した手紙の内容からうかがえる、彼らの交流や当時の世相などについて、関連書籍や縁の品と共にご紹介します。

information お知らせ

詳細は、勝央美術文学館事務局(0868-38-0270)まで。



ちるどれんずあーとプログラム受講生募集!

対象：保育園新年中～小学校新1年生 / 定員：10名

受講料：1,500円(全3回分) / 講師：岡田 生恵(おかだ いくえ)先生

予定：第1回 5月20日(土) / 第2回 6月3日(土) / 第3回 7月1日(土)

申込み・問合せ：勝央美術文学館 ☎0868-38-0270 (10:00~18:00)

受付期間→2023年4月11日(火) 10:00~4月18日(火)

※月曜休館 ※応募者多数の場合は抽選。

ミュージアム・ボランティア募集!

勝央美術文学館では、ボランティアスタッフとして参加して下さる方を募集します。

ご参加をお待ちしています。

編集後記

3月6日から、マスクコードが無くなり、当館でも3年間続いたチェックシートの記入不要となり、入口がすっきりとして、気軽にご入館いただけるようになりました。シン・令和5年度は、引き続き「こども怪談作文コンクール」を開催。夏休み向けには、「体験型展覧会 <COCHAE20周年>」、秋には「アートの今・岡山 <旅> 地域交流イベントきむらとしろうじんじん <野点>」など、家族でご参加いただきたいイベントを数多く取りそろえております。どうぞお楽しみに!

勝央美術文学館
SHOO MUSEUM OF THE ARTS
〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田 207-4
Tel. 0868-38-0270 / Fax. 0868-38-0260
http://museum.town.shoo.lg.jp

公式 WEB





開館時間 10:00~18:00(入館は17:30まで)

■ 印は休館日(月曜休館・月曜が祝日の場合は翌平日に休館) *展示替えによる特別休館日がありますのでご注意ください。

4月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	



EXHIBITION

展覧会案内

◆常設展



コレクション展 vol.45
郷土の画家シリーズ
垂直降下 (ヘルダイヴ)

3月25日(土)→7月2日(日)

当館顕彰作家である洋画家の福島金一郎、赤堀佐兵、水野恭子、高山始らの作品とともに、高山始の先輩や同輩にあたる岡山光風会の画家らの油彩画を展示。



水野恭子「二月の花」
(1996(平成8)年/キャンバスに油彩/162.1×162.1cm)

展示室



小企画 42
文士たちの交友録

3月25日(土)→7月2日(日)

勝央町ゆかりの文学者の「書簡」いわゆる手紙をテーマに展示。

文学者木村毅が友人の新聞編集人杉山榮に宛てた書簡群を筆頭に、文学の顕彰作家全員の書簡を出展。



30歳頃の木村毅

特別展示室

入館料

一般 300円

大学生・高齢者(65歳以上) 100円割引
高校生以下 無料

*大学生・高齢者は要証明書提示
*20人以上の団体は2割引(ただし、他の割引との併用は不可)
*障がい者手帳をお持ちの方および介助者1名は無料
*勝央町内在住の65歳以上の方は無料

◆巡回展

町民ギャラリー1・2

入場無料

◎「ウクライナ子ども絵画展」

6月17日(土)→7月2日(日)

NPO 十勝めむる赤れんが倉庫(北海道)所蔵のウクライナの子どもたちの絵画を展示。

◆共催展

町民ギャラリー1・2

入場無料

◎小枝正和 標本アート展「未来のために」

4月15日(土)→5月7日(日)

小林正和氏による世界の蝶や昆虫、甲殻類等のアート作品を展示。共催：勝央町教育委員会

◆貸館

入場無料

◎『作州ジャ犬』えほん原画展

町民ギャラリー2

4月6日(木)→9日(日)

絵本『作州ジャ犬』の誕生に込めた思いを伝える原画展。初日12:00から。最終日17:00まで。

◎ 絵画教室 SHOO 作品展

町民ギャラリー1

5月10日(水)→14日(日)

勝央町公民館で活動する絵画教室 SHOO の受講生による作品展。主に水彩画を展示。最終日17:00まで。

◎ 高校生が描いたヒロシマ原爆の絵展

町民ギャラリー1

5月26日(金)→28日(日)

広島市立基町高校創造表現コースの生徒たちが被爆体験証言者の方とともに作成した原爆の絵の複製画を展示。初日12:00から。最終日17:00まで。